

1

NAYUTA DAICHI

なゆただいち

ドキドキ
させて♡

～彼の愛撫で甘くとろけて



……お願い
耕平……

ちゃんと
答えて……

私のこと……
どう思ってる？

え？



耕平の口から
言葉で！
お願い……っ



まなや、
突然なに……

聞きたいの



まなや……



言ってる……
ねと……

私のこと……
好き……？



なん…だよ…
急に…

…いふん

言っただろ？
一番サイシ…
だから…

…いふん

もう…それで…

…いふん



…いふん…いふん…いふん…

いふん



ほう



どうでも
いいだろ…？

まな……っ

付き合ってるって
ゆっても何も
楽しくない……っ

Hしてるだけで
恋人っぽいこと
何もしてくれない……っ

こんなのヤダ……

どうでもいいの……や
じやあ もうヤダ……

好きですら
言ってくれないんじや
私もうどうすればいいの……や

……まな……

……



……私……

なあ お前……

俺とどんなふうに
したいんだ……？



もっといっぱい
耕平と
おしゃべり
したい……

手つないで
歩いたり……
一緒に買い物
行ったり……

人前で
いちやいちやしたり
したい……っ

いっぱいキスも
して……っ



いっぱい好きって
言ってもらって……

私も言って……

ぎゅうっと
抱きあってたり
したいよ……っ

おま……っ

まな……

.....

耕平...？

...なんだ

そっか...

お前そんなこと
考えてたんだ...
俺知らなかった...

だって...
お前も何も
言わないし...

くっついて
こないし...

歩いてる時
離れてるのとか...

俺お前が
そうしたいんだと
思ってた...

え...

私は耕平が
そうしたいんだと...

嬉しいの……

……耕平……

……俺は元々……
そんな愛想良い方
じゃないし……

スキミシツとかが……
色々苦手で……

女の子と
付き合うのだって……
お前が初めてで……

ホントに
どうしたらいいのか……
わかんなくなる
ことが多いで……

それで……

耕平も
私からはじめて

……

だから……だから……

……



なんだ…

やだ…私たち…
二人一緒に…

誤解してたんだ——…

…二人とも

言葉が
足りなかったのね

うん…
態度に出すことも
下手だった…

当たり前
だよな…

だって俺たち
これが
初めての恋愛
だったんだから…

今
もつて気付いたら
何年か経って
この意味

……きな……

耕平……

当たり前のことだから

二人で一緒に
歩いてゆくなだ
……